

第2回 令和8年度「人生会議」の認知度向上に向けた普及啓発ツール（教材） 企画・運営業務に係る公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1 日時及び場所

日時：令和8年5月18日（月曜日）午後2時から午後4時40分

場所：大阪府庁本館5階議会特別会議室（小）

2 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、公募参加資格適合者について、標記選定委員会にかかる3名の委員により、プレゼンテーション審査を実施した。企画提案部分の得点は、選定委員の合議により決定し、総合評価点の合計が採択基準点（60点）を上回る最高得点の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

3 最優秀提案事業者

事業者	評価点	価格点
株式会社 朝日新聞社	75.7点	4.7点（9,438,000円）

4 選定結果の概要

（1）提案事業者 全3者（受付順）

- 京大オリジナル株式会社
- 株式会社 朝日新聞社
- 株式会社 時事通信社

（2）提案事業者の評価点（得点順）

順位	得点
1	75.7点（価格点 4.7点 提案金額 9,438,000円）
2	70.7点（価格点 4.7点 提案金額 9,499,820円）
3	53.0点（価格点 5点 提案金額 8,800,000円）

（3）最優秀提案事業者の選定理由及び講評

- 本事業の趣旨・目的を理解し、具体性のある提案がされていた。
- 高校の教育現場で活用しやすい提案であり、広報による効果的な発信が評価できる。
- 教材の作成にあたっては、専門家と協議をし、より魅力的なものになることに期待。また、ジェンダー表現等に留意する必要がある。

（4）選定委員会委員（敬称略、順不同、○印は議長）

所属・職名等	氏名	選任理由
大阪農業園芸・食テクノロジー	古川 知子	高校生に向けた教材を作成する上で、必要な

<p>専門学校 大阪ホテル・観光&ウェディング 専門学校 校長</p>	<p>(○)</p>	<p>視点や要素、注意すべきことなど専門的知見を有しており、企画等の提案内容の適格性・妥当性を審査いただくため。</p>
<p>大阪大学大学院医学系研究 科保健学専攻 教授</p>	<p>榊山 舞</p>	<p>人生会議（ACP）の目的・意義に精通していることから、啓発内容についての有効性を審査いただくため。</p>
<p>北尻総合法律事務所 弁護士</p>	<p>門林 俊夫</p>	<p>法律知識に精通しており、提案内容が法的に問題なく、円滑に実施できるものであるかという観点から審査いただくため。</p>